

令和6年11月

講習会・セミナーのご案内

一般財団法人日本建築センター
The Building Center of Japan

入門編

応用編

法令解説

技術セミナー

計算演習

既存
建築

既存建築物の法適合調査ガイド 実務編

近年、膨大な建築ストックを長期活用するための取り組みが求められていますが、それらの改修には、建築確認申請の要否にかかわらず、建築関係法令への適合性を確保することが必要です。

しかしながら、既存建築物の状況は様々であり、今後、改修を的確に進めるためには、

- ①新築時やその後実施された改修時における法適合状況を調査し、
- ②現行法における法的位置づけ(既存不適格か否か)を明確にし、
- ③改修計画における法の適用関係を整理すること

が必要になります。

今年6月に実施した新刊講習に引き続き、本セミナーでは、実務に即した観点から、これまで取り組んできた既存建築物の法適合状況調査の経験を基に、既存調査のフレームの考え方について事例を交えながら具体的に説明いたします。

前回ご受講された方も含め、既存建築物の改修を検討されている建物所有者様や、改修計画に携わる建築士の皆様など、幅広い方々に本セミナーを受講いただければと思います。

既存建築物の
法適合調査ガイド

- 円滑な改修のためのA to Z -



主催 一般財団法人 日本建築センター

形式(定員)	開催日	対面講習 開催場所	申込締切
対面講習【東京】 (定員40名)	11月18日(月) 14:00~16:00	(一財)日本建築センター 3階会議室 (東京都千代田区神田錦町1-9)	11月11日(月)
Zoomミーティング講習 (定員80名)			

※対面講習会場から、Zoomによるオンライン配信を行います。お申込時に対面講習、又はオンライン講習のどちらかを選択して下さい。それぞれ定員になりましたら締切とさせていただきます。

時間	内容(予定)	講師
13:30~	受付及びZoomによる入室開始	(一財)日本建築センター 既存建築物技術審査部 職員
14:00~14:05	開会、資料確認等	
14:05~14:50	既存建築物の法適合調査のフレームワーク:事例1	
14:50~15:00	休憩	
15:00~15:45	既存建築物の法適合調査のフレームワーク:事例2	
15:45~16:00	質疑応答	

受講料(税込)		テキスト代(税込)	備考
一般	5,500 円	5,500 円	<テキスト> ※テキスト込みで申し込まれた方には事前にご指定の住所にお送りします。 書籍名:「既存建築物の法適合調査ガイド - 円滑な改修のためのA to Z -」 発行:一般財団法人日本建築センター(2024年5月発行)
情報交流会 正会員	4,400 円	4,950 円	

- ・お申し込みは、右記QRコード(当センターの講習会ページ;<https://www.bcj.or.jp/seminar/>)からとなります。
- ・お一人様あたり一お申し込みにてお願いいたします。複数人での申し込みの場合は、それぞれお申し込みください。
- ・セミナー当日のミーティングIDは、【入室ID通知メール】として、11月14日(木)に申込時のメールアドレス宛にお送りします。
- ・受講者数が最少催行人数に満たない場合は、中止する可能性があります。主催者側の都合により講習会が中止となった場合は、受講料を払い戻します。それ以外の理由による申込後のキャンセル、払い戻しはいたしません。

申込QRコード



◆お問合せ先◆ 一般財団法人日本建築センター情報事業部 TEL:03-5283-0477